

# 令和元年度 伊那市森林経営制度及び森林環境譲与税活用事業実施状況

令和2年11月

## 1 森林経営管理制度 市町村実施方針

現在作成中

## 2 森林環境譲与税導入の効果

- ・ 林地台帳データを充実させることで、所有者不明森林の賦存状況が明らかになった。
- ・ 既存林道の改良工事を行ったことで、先線の新規林道開設が行われ、今後の地域による森林整備に繋がる。

## 3 森林環境譲与税を活用した事業一覧

### (1) 森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）				
① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	林地台帳整備	9,234	5,930	0	3,304	市内の地番図未整備エリアにおける地図データの整備を実施。	林地台帳整備50ha	林地台帳を整備することにより、林地の場所や森林所有者の把握に繋がり、今後の森林所有者意向調査をスムーズに進められる。
小計		9,234	5,930	0	3,304			

### (2) その他事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）				
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	林道田城線改良工事	22,864	22,864	0	0	新規林業専用道開設にあたり、既存林道の改良工事を実施。	既存林道の改良工事L=3,416m	既存林道の改良を行うことにより、新規林業専用道の開設が行われ、将来的な森林整備の推進に繋がる。
小計		22,864	22,864	0	0			

合計		32,098	28,794	0	3,304			
----	--	--------	--------	---	-------	--	--	--

#### 事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他（人材育成・担い手の確保）
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備（財産区有林含む）	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他（木材利用・普及啓発関係）
⑦ その他（間伐等の森林整備）	⑰ 基金積立（森林整備等）
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立（人材育成等）
⑨ 林業就業者の育成（労働安全対策や林業機械の導入含む）	⑲ 基金積立（木材利用等）
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立（執行残額等）